



連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川 1-5 (ことがゆ康弘事務所) ホームページは [ことがゆ](http://www.kogayasu.net) 検索
 TEL/FAX: 045-366-9381 メール: info@kogayasu.net <http://www.kogayasu.net>

横浜市「平成24年度予算案」が提示されました!

2年連続のプラス編成 横浜市は2月1日に平成24年度当初予算案を発表しました。横浜市の財政状況が依然として厳しい中、市民・市内事業者の将来の不安を取り除くことを最優先に、公共建築物の耐震対策や東日本大震災による放射能対策、待機児童の解消、中小企業の振興策、文化観光事業などに重点を置いた、選択と集中による予算編成となっています。

今回、**ことがゆ康弘**の強い要望により、従来から懸案となっている0歳～小学校就学前までだった小児医療費の通院助成を「**小学校1年生まで引き上げる**」案が、この当初予算に盛り込まれました。現在、審議が行われている予算議会で可決されれば、**今年10月1日から適用**されることとなります。

ことがゆ康弘は、これまでも保護者の要望に応えるべく活動をしてまいりましたが、「**子育て支援策**」拡充の第一歩として、今後も小児医療助成の適用年齢拡大に取り組んでまいります。

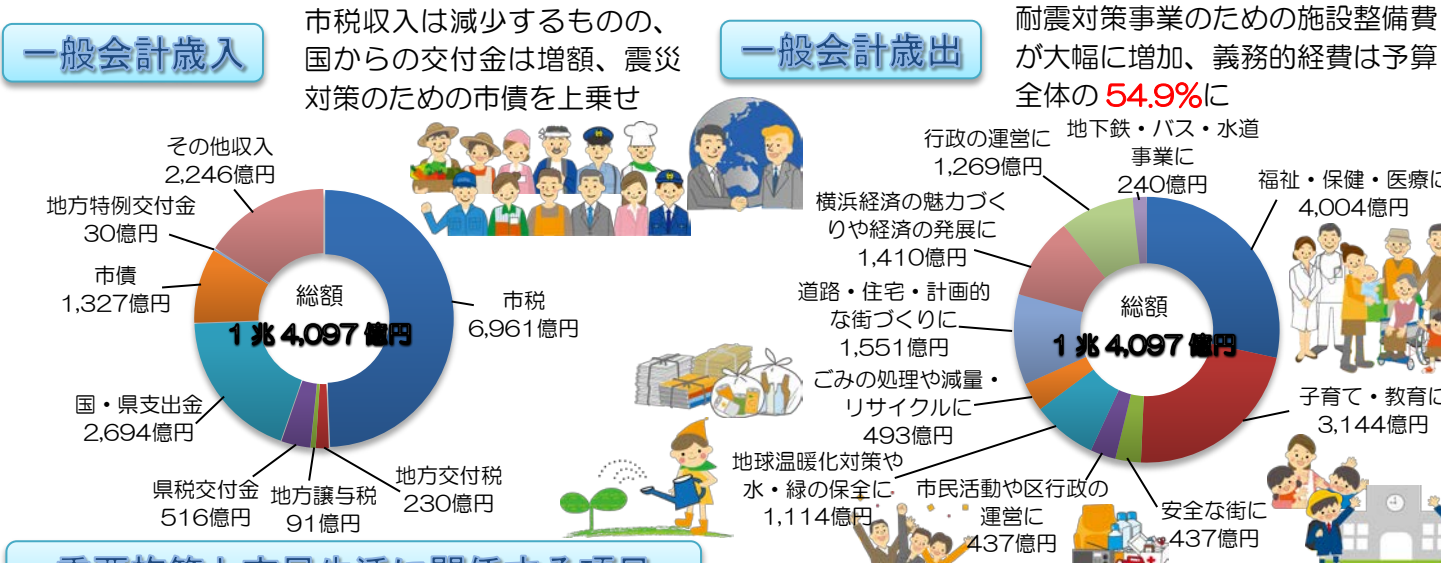
平成24年度予算案【概要】

一般会計	1兆4,097億円(1.4%増)
特別会計	1兆3,085億円(5.6%増)
企業会計	5,724億円(6.1%増)
総計	3兆2,905億円(1.6%増)
純計	2兆4,994億円(1.9%増)

- 「感動・挑戦」街づくり**
- ◆人を呼び込む: 横浜芸術アクションの推進等
 - ◆世界とつながる: コンベンション誘致・開催支援等
 - ◆環境対策をリードする: 住宅用太陽光発電システム設置補助等
 - ◆成長をもたらす: 中小企業振興・女性起業家支援等

- 「安心・共生」人づくり**
- ◆災害に備える: 市立学校・区庁舎等の耐震補強など
 - ◆子どもを守る: 待機児童、児童虐待対策など
 - ◆学びを支える: 児童支援専任教諭の配置拡充など

予算のポイントは、 **24年度を「成果結実の年」に!**



- 重要施策と市民生活に関する項目**
- 地震対策 ■ 市立学校の耐震補強 (10億7400万円) 木造住宅・マンションの耐震診断・改修 (9億9千万円)
 - 子育て支援 ■ 保育所の整備など (46億2100万円) 既存保育所の受け入れ枠増 (28億5500万円) → 待機児童ゼロを目指す 小児医療費助成の拡大 (65億7千万円) → 小学校就学前までだった小児医療費助成を「小学校1年生まで引き上げる」
 - 地域福祉 ■ 24時間対応の訪問介護・看護事業所の整備 (2億2600万円)
 - 環境対策 ■ 住宅用太陽光発電や電気自動車などの購入促進 (5億5100万円)

※本予算案は市会第1回定例会 (2/2~3/23) で審議されるものです。(現時点で確定されたものではありません)

平成24年度予算案 旭区に関する主な項目

- ✓ 二俣川駅南口の再開発の事業化推進と再開発ビル内への地域ケアプラザの設置に向けた検討
- ✓ 四季見台・今川町地区を巡回する9人乗りワゴン車でのバス事業について実証運行を実施
- ✓ 市立白根保育園の改築(老朽化対策)、白根学園児童寮再整備に向けた基本設計の実施
- ✓ スーラシア、アフリカサバンナゾーン公開準備(展示予定動物の収集飼育・PTE-ジョン活動等)
- ✓ 鴨居上飯田線(本宿・二俣川地区)、白根通り(白根1,4,6丁目、上白根地区)の整備
- ✓ 神奈川東部方面線の「相鉄・JR直通線」工事(羽沢駅本體工事など)
- ✓ ひかりが丘住宅へのエレベータの設置(8棟300戸)
- ✓ 本村スポーツ会館の耐震補強のための設計・工事
- ✓ 帷子川河川改修:管理用道路・用地取得(今宿南町、上川井町)
- ✓ 市立保育所における虐待予防モデル事業の実施【区局連携事業】



保育料の見直し案 と 横浜市立保育所民間移管

横浜市では、今後の安定的な保育の提供と認可保育所以外の各種保育サービス間の負担の公平性を図る観点から、保育所の保育料の改定を検討しています。今議会において、低所得者の負担に配慮しつつ、全体的に一定のご負担(平均8.4%の引き上げ)をお願いすることを審議しています。

保育料改訂により得られる財源の用途 → 全て保育所運営に使用!

- ① 認可保育所における第2子の保育料を第1子より軽減(多子減免の拡充)
- ② 横浜保育室の利用者負担軽減制度の拡充
- ③ 家庭的保育の質向上、保育士・栄養士・看護師等を対象とした研修の実施
- ④ 病児保育実施施設の新設や休日保育実施施設の拡充



現在、順次進めている横浜市立保育所の民間への移管につき、外部委員で構成する「横浜市立保育所の民間移管にかかる法人選考委員会」において、平成25年4月から移管を予定する移管先法人が決定いたしました。今後は、保護者、移管先法人及び横浜市の三者で話し合いを進め、円滑な移管とより良い保育所運営ができるよう調整が必要です。



旭区においては、西川島保育園が社会福祉法人白百合会に移管されること
が決定いたしました。(西川島保育園の民間移管については、平成22年10月に発表されています。)

子ども手当の今後 どうなるの?

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に子ども手当を支給していますが、今後行われる法改正(予定)では、平成24年6月から所得制限を導入します。基準額は年収960万円(夫婦、子ども2人世帯)で、扶養親族の数等に応じて加減されます。なお、所得制限超過者についても子ども1人あたり5,000円を支給します。

区 分		法改正後(予定)
0歳以上3歳未満		15,000円
3歳以上小学校 修了まで	第1, 2子	10,000円
	第3子以降	15,000円
中学生		10,000円



横浜市議員 (旭区選出) こがゆ康弘 プロフィール

超行動派。 13年間の民間企業勤務を経て、横浜市政を志す。
2006年初当選(現在3期目)

【趣味】 釣り、バスケットボール
読書、模型製作、…

【資格】 コンクリート技士
1級土木施工管理技士

【2011年度】
特別委員会: 安全安心都市特別委員会 委員長
常任委員会: 健康福祉・病院経営委員会 委員
民主党横浜市議員団 副団長

小さなことでも気軽に
ご相談下さい!
“地域の声”が活動の源です!

連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL/FAX: 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

こがゆ 検索